

第1回 細田記念杯

2025年4月15日 (火)

1

♠ 9 6 4			
♥ K 7 6 2			
♦ A K 4 2			
♣ K 6			
♠ A J		♠ 10 2	
♥ A J 8 4 3		♥ 9 5	
♦ 9 6 3		♦ Q 10 8	
♣ 8 7 3		♣ A Q J 9 4 2	
		♠ K Q 8 7 5 3	
		♥ Q 10	
		♦ J 7 5	
		♣ 10 5	

W	N	E	S
	1♦	3♣	P
P	X	P	3♠ ///

3♣ by E OL : ♠K

3♠ by S OL : ♣3

Eは何か言いたいハンド、ノンバルで良い♣なので3♣が効果的でしょう。Sはパスをしてオープンにダブルを期待します。オープナーは♣Kが気になりますが、♣2枚で双方ノンバルなこともあり、ダブルでT/Oするのもよいでしょう。

EWは3♣をプレイしてメイクすれば+110で良いスコア、♦Qが勝てればメイクします。Sの3♠は♣リードからおそらく1ダウン。MPペア戦では小さい点数の差もMPに大きく影響します。

2

♠ A 10 9 7			
♥ K Q 8 7 6 3			
♦ Q			
♣ 10 5			
♠ K J 5		♠ 4 3	
♥ A 2		♥ —	
♦ J 10 9 4 3		♦ A 8 6 5	
♣ Q J 2		♣ K 9 8 7 6 4 3	
		♠ Q 8 6 2	
		♥ J 10 9 5 4	
		♦ K 7 2	
		♣ A	

W	N	E	S
		3♣	P
4♣	4♥	5♣	(5♥) ///

4♣/5♣X by E OL : ♥J

4♥/5♥ by N OL : ♣3

Eは3♣オープン。3♣-Pには4♣にレイズしてバービッドするのがよいでしょう。Nは困り、4♥は言い過ぎと思いつつビッドするかもしれませんが。PREビッドをした人は原則パートナーが主導権を持ちパスするのが一般的ですが、このハンドだと5♣を言いたくなるかもしれません。4♣にレイズされたことによってよりトリックを取れそうな感じになりました。

4♥ができるので5♣は当たりです。5♥に押しあがるかもしれません。

3

♠ A Q J 8 5			
♥ Q 10 7 4 2			
♦ 3			
♣ K 3			
♠ 7		♠ 9	
♥ A 8 6		♥ J 9 5 3	
♦ J 7 6 5 4		♦ A K 9	
♣ 6 5 4 2		♣ A Q J 8 7	
		♠ K 10 6 4 3 2	
		♥ K	
		♦ Q 10 8 2	
		♣ 10 9	

W	N	E	S
			2♠
P	4♠	X ///	

4♠X by S OL : ♦4

5♣ by E OL : ♠6

ノンバル対バルのWK2は積極的にオープンしましょう。Nは4♠メイクも期待しつつバービッド。

Eはダブルで原則T/O志向、Wはパスしてダウンを期待するか、何かをビッドする場合は4NTでT/Oします。スーツを拾っていく感じのビッドで5♣が見つかります。スーツフィットが確立していない、競り合いでの4NTは多くの場合T/Oがよいでしょう。4♠Xは1ダウン、5♣も1ダウン。

4

♠ A 10 7			
♥ K J 9 2			
♦ A 6 4			
♣ 10 5 4			
♠ K J 6 5		♠ 9 8	
♥ A 6 4		♥ 10 8 7 5	
♦ 10 5 3		♦ K 9 7	
♣ 8 7 6		♣ A Q J 3	
		♠ Q 4 3 2	
		♥ Q 3	
		♦ Q J 8 2	
		♣ K 9 2	

W	N	E	S
P	1♣	P	1♠
P	1NT ///		

1NT by N OL : ♥5

4333の形はあまりよくありませんが、12点は通常オープンしてよいでしょう。1♣-1♠-1NTとなり、Sは普通の10HCPでは誘いません。♥5のOLにスモールを出せば♥で3勝確定です、♥Qを出してはいけません。Wは♥Aを取り♥を返します。♥Qの後は♦A、♦xと続けます。Eは♦Kを出さないで♦Qが勝ち、その後は♠2-6-10としてもよいでしょう。♠10が勝てば♥を取り、♦を出して3メイクになりそうです。

5

♠ A 3			
♥ A 9 5 4			
♦ Q 7 4 2			
♣ Q 7 3			
♠ K Q 5		♠ 9 7 4	
♥ 2		♥ Q J 10 8 3	
♦ A K 10 6		♦ J 3	
♣ J 9 5 4 2		♣ A 8 6	
		♠ J 10 8 6 2	
		♥ K 7 6	
		♦ 9 8 5	
		♣ K 10	

W	N	E	S
	1♦	1♥	1♠
1NT/2NT ///			

1NT/2NT by W OL : ♠A, ♦2
 1NT by N OL : ♥Q

1♦オープンに対して、Eは8HCPで良い♡、ノンバルなので1♥オーバーコール可能です。パスでも構わないし、バルの時はパスでしょう。

1♥オーバーコールを聞いて、Wはゲームも考えますが、右手が1♠をビッドしていることもあり控えめに1NTが無難です。MPペア戦ではチーム戦程ゲームを追及せず、ほど良いコントラクトをプレイできるのであれば無理しなくてよいでしょう。

6

♠ A K 7 2			
♥ K Q 10 8			
♦ A 8 6			
♣ J 10			
♠ J 9 6		♠ Q 10 5	
♥ 9 5 3		♥ A J 2	
♦ K Q J 9 4 3		♦ 2	
♣ K		♣ 9 7 6 5 4 3	
		♠ 8 4 3	
		♥ 7 6 4	
		♦ 10 7 5	
		♣ A Q 8 2	

W	N	E	S
		P	P
2♦	2NT ///		

2NT by N OL : ♦2

WK2に2NTオーバーコールは15-18でストッパーのあるハンドが標準です。その後のビッドは2NTオープンと同じに3♣ステイマン等を使用します。2NTに対してEのOLは♦を出します。シングルトンの場合に気が引けるかもしれませんが、より魅力的なリードがありません。プレイは先に♥Kを出して、後で♣Jを出した時に♣Kがカバーされないことと、Wに入れたくないことで♣Aとするとメイクしそうです。

7

♠ A Q 9 2			
♥ J 9 8 4			
♦ A 10 6			
♣ J 8			
♠ 10 8 5		♠ K J 7 6	
♥ K Q 7 5 2		♥ 10 6	
♦ 9 4		♦ Q 3	
♣ A 7 3		♣ K Q 5 4 2	
		♠ 4 3	
		♥ A 3	
		♦ K J 8 7 5 2	
		♣ 10 9 6	

W	N	E	S
			2♦
P	3♦ ///		

3♦ by S OL : ♥K

バルのWK2は最低この程度の内容が欲しいです。2♦に対してWは♡を言いたいですが、少しパワーが足りません。6枚あれば2♥言ってもいいかも。

Nは3♦とレイズしておくのがいいでしょう。自分にとっては3♦で構わないハンドで相手のビッドを難しくさせる可能性があります。

3♦のプレイは♥Kを♥Aで取り、♡を負けに行きます。♦AKを集めてから♡を出すプレイは♦Q x xでQが残ると♦Q、♥Q、♣3つと負けてダウンします。先に♡を出せば、♥Q、♦Q、♣AKに負けてもメイクします。

8

♠ K J 6			
♥ Q 6			
♦ A J 7 6 5 2			
♣ 9 8			
♠ Q 7		♠ 9 5 2	
♥ 7 2		♥ A J 10 8 5	
♦ 10 3		♦ 4	
♣ K J 10 7 6 5 3		♣ A Q 4 2	
		♠ A 10 8 4 3	
		♥ K 9 4 3	
		♦ K Q 9 8	
		♣ -	

W	N	E	S
3♣	3♦	5♣	6♦ ///

5♦/6♦ by N OL : ♣A

3♣-3♦にEは一気に5♣でスペースを削ります。相手にゲームがありそうで、5♣はダウンしても割に合っていそうです。Sは決断しなければならず6♦がやや良さそうに思います。6♦のプレイは♣リードをラフ、♦KAと取って、♥6を出すのもいいかもしれません。Eに♥Aがある場合に取り損ねを避けるために♥Aを出すかもしれません。そうなれば♥KQで♠を捨てられます。♥2勝にならない場合は♠Qがどちらにありそうかを考えます。

9

♠ K 3	♠ J 9 6 4 2		
♥ A 9 3	♥ 10 6 4		
♦ K Q 9 7 6 4	♦ 8 5 3		
♣ A 10	♣ J 3		
		W = E	
		S	
	♠ 10 8 5		
	♥ K Q J 8 5		
	♦ 2		
	♣ Q 7 5 4		
	♠ A Q 7		
	♥ 7 2		
	♦ A J 10		
	♣ K 9 8 6 2		

W	N	E	S
	P	P	1 ♣
1 ♦	P	1 ♥	P
4 ♥ ///			

4 ♥ by E O L : ♣ 2 / ♥ 2

Wは1♦オーバーコール、1♥を聞いたら4♥で良いでしょう。Sは良い14HCPなので15点の価値があると考えれば1NTオープンもありでしょう。1NTオープンからはWダブル、Nは2♠に逃げて、Eが♥をビッドして4♥に行けるかもしれません。4♥のプレイは♥を集める前にEから♦を出して♦Aが出れば♦5勝です。ディフェンスは♦Aを出すと思えばそうなので1回目には出しません。その後は♦ラフして♠出すといった感じです。

10

♠ J 10 4	♠ A Q 9 6 5 3		
♥ K 6 2	♥ —		
♦ Q 7 4 3	♦ A J 9 6		
♣ K 6 3	♣ A 9 5		
		N	
		W + E	
		S	
	♠ K 7		
	♥ Q 9 3		
	♦ K 8 5 2		
	♣ 10 7 4 2		
	♠ 8 2		
	♥ A J 10 8 7 5 4		
	♦ 10		
	♣ Q J 8		

W	N	E	S
P	3 ♠	P	3 ♥
		P	4 ♠ ///

4 ♠ by N O L : ♦ 5 / ♣ 4

3 ♥ by S O L : ♠ J

3♥にNは4♠を探りたいハンドですが、サポートされないと4♥になってややダウンしそうです。3♠は5枚保証ですが、Sは2枚でも4♠に付けます。

Nは通常♥1枚以下で相性がよく、♦シングルトンも4♠にはよいでしょう。

♦リードからは♦ラフニングフィネスも可能で、6メイクするかもしれません。

11

♠ J	♠ K 8 4 2		
♥ K 7 5 2	♥ J 10 3		
♦ A Q J 9 8 7	♦ —		
♣ 10 7	♣ K Q J 6 3 2		
		N	
		W	E
		S	
	♠ A 9 6 3		
	♥ Q 9 6 4		
	♦ 6 4		
	♣ 8 5 4		
	♠ Q 10 7 5		
	♥ A 8		
	♦ K 10 5 3 2		
	♣ A 9		

W	N	E	S
P	1 ♠	P	1 ♦
3 ♦	4 ♠ ///		2 ♠

4 ♠ by N O L : ♦ 6

Wは1♦にパスし、後で3♦で競り合います。4♠のプレイは♦6-2か7-1風なので♠はEが長い可能性が高いと考えます。例えば♦リードラフ、♣A、♠5-J-Kとします。♠Aが出て♦が続いた場合はラフ、♠フィネスして4枚目の♠に負けておきます。トランプがなくなり♣走れます。♠Aが出て♥シフトの場合は♥A、♣走り♥を捨てます。♣を続けてラフならオーバーラフ、♦ラフして♣出します。4枚目の♣にEが♦を捨てておくと♦2枚目をオーバーラフできてダウンになりそうです。

12

♠ A 10 7 3	♠ K 9 5		
♥ —	♥ K Q J 8 7		
♦ J 10 8 7	♦ 4		
♣ J 10 8 6 5	♣ Q 9 7 4		
		N	
		W E	
		S	
	♠ J 6		
	♥ A 10 9 5 3		
	♦ K 9 6 3		
	♣ K 2		
	♠ Q 8 4 2		
	♥ 6 4 2		
	♦ A Q 5 2		
	♣ A 3		

W	N	E	S
P	1 ♥	P	2 ♦
P	2 ♥	P	4 ♥ ///

4 ♥ / 4 ♥ X by N O L : ♠ J / ♦ 6

Nは11点ですが、良い5枚♥の5431、シングルトンにアナーがなく1♥オープン。

Sは1♥に対して4♥に行くでしょう。Eは4♥にダブルをかけるかもしれません。確実に落とせるハンドではなく、4NTに逃げられることを嫌えばパスかもしれません。

Sは12HCPで♥が弱いのでインビテーションにしておく選択もあります。

13

♠ K 7 6 2			
♥ 9 8 7 6			
♦ A 2			
♣ 10 7 5			
♠ J 10 9 8 3	♠ 4		
♥ K Q 4	♥ J 10 5 3		
♦ J 7	♦ 10 9 8 5		
♣ Q J 9	♣ A K 3 2		
	♠ A Q 5		
	♥ A 2		
	♦ K Q 6 4 3		
	♣ 8 6 4		

W	N	E	S
	P	P	1 NT ///

1 NT by S OL : ♠ J

♠ J の OL をハンドで上がり、♦ AKQ として 4 枚目を負けます。この時点で 8 勝あり、♣ を取られても 5 敗ですので、2 メイクになるでしょう。

14

♠ K J 9 5 2			
♥ A K Q 9 7 2			
♦ 7			
♣ 4			
♠ 10 4 3	♠ A Q 8		
♥ 6 5	♥ 10 8		
♦ K J 6 5	♦ A 9 8 3		
♣ A 9 7 5	♣ K Q 10 6		
	♠ 7 6		
	♥ J 4 3		
	♦ Q 10 4 2		
	♣ J 8 3 2		

W	N	E	S
		1 NT	P
P	2 ♦*	P	2 ♥
2 NT	3 ♥ ///		

3 ♥ / 4 ♥ by S OL : ♦ 6

1 NT オープンに対して 8HCP で 5 枚スーツがないバランスハンドはパスが無難です。MP ペア戦ではチャンスの低いゲームはあまり狙わず 1 NT をプレイするのは悪くありません。

* 2 ♦ = ボスメジャーで入り S が 2 ♥、ここで 2 NT をビッドするとマイナー T/O で競り合いの意味になるやり方がよいでしょう。2 ♥ は ♥ 2 枚かもしれないので 3 ♥ は 6 枚か良い 5 枚 ♥ の良いハンドです。一気に 4 ♥ までレイズする選択もありでしょう。

15

♠ Q 9			
♥ 10 9 7 5 2			
♦ 6 5			
♣ K Q 5 4			
♠ J 8 5	♠ K 10 7 6 3 2		
♥ A J 4	♥ K 8 6 3		
♦ Q 3 2	♦ A 8 4		
♣ 10 9 8 6	♣		
	♠ A 4		
	♥ Q		
	♦ K J 10 9 7		
	♣ A J 7 3 2		

W	N	E	S
			1 ♦
P	1 ♥	1 ♠	2 ♣
2 ♠	3 ♣	4 ♠ ///	

4 ♠ by E OL : ♥ Q / ♣ A
5 ♣ X by S OL : ♠ 5

1 ♠ オーバーコール後の 2 ♣ は ♥ 3 枚を否定です。メジャー 3 枚サポートある場合は、♣ 4 枚よりも優先してサポートダブルを使用するのが一般的です。2 ♣ にはアラート不要ですが、尋ねられたら原則 ♥ 3 枚否定と説明します。E はトリックが多く、サポートがあれば 4 ♠ ビッド可能です。S は 5 ♣ へ誘いたいハンドですが、4 ♠ をビッドされるとスペースがありません。バルで 5 ♣ X も怖いのでパスかもしれません。

16

♠ K Q 8 7 2			
♥ 3			
♦ 9 7			
♣ K 8 7 6 3			
♠ 10 6 4	♠ A 9 5 3		
♥ A Q J 10 8 7	♥ 9 6		
♦ A 10 8	♦ K Q 4 3 2		
♣ 2	♣ J 4		
	♠ J		
	♥ K 5 4 2		
	♦ J 6 5		
	♣ A Q 10 9 5		

W	N	E	S
1 ♥	2 ♥	X	2 NT
3 ♥	P	4 ♥ ///	

3 ♥ / 4 ♥ by W OL : ♠ K
5 ♣ X by N OL : ♥ 9

1 ♥ にマイケルズで入ります。8 点しかありませんが、ノンバルで長いスーツに点数があるのでビッドします。相手の 4 ♥ に対してこちらの 4 ♠ が有利な場合も多く、競り合いの意味でも価値があるでしょう。NS は ♣ が見つければ 5 ♣ X でサクリファイスが安いです。4 ♥ のプレイは ♠ K に ♠ A、♥ 9 勝ち、♥ 10、♥ A、♦ AKQ として ♦ を続けます。4 週目の ♦ をラフされて、♣ を捨てます。♠ を 1 つ負けて 5 メイク。

17

♠ 10 8 6 4			
♥ 9 8 4			
♦ A 7 2			
♣ 10 8 5			
♠ J 9 5		♠ K 7 2	
♥ J 10 5		♥ Q 7 3	
♦ K 10 5		♦ Q 9 3	
♣ K 9 7 3		♣ Q J 4 2	
	W	E	S
	N		
	P	P	1♦
	P	1NT	X ///
1NT	by S	OL : ♥ J / ♣ 3	
1NT (x)	by E	OL : ♥ 2	

balancing positionでの1NTはパスしてなければ11-14点程度ですが、今回のようにパストハンドであれば10点程度のハンドです。

Eが1NTの場合にSのダブルは18点位あります。Nは4点あるのでパスしてディフェンスOKです。弱いハンドで長いスーツのある場合はビッドするのがいいでしょう。

18

♠ A 10 7 6 4			
♥ A 5			
♦ 3			
♣ A K 9 7 6			
♠ K Q 2		♠ J 9	
♥ 7 6 3		♥ Q 10 8	
♦ J 10 7 5 4		♦ A K 9 6 2	
♣ 5 4		♣ J 10 8	
	W	E	S
	N		
	X	1♦	P
	4♠ ///	4♥	
3♠/4♠	by N	OL : ♦ A	
5♦ X	by E	OL : ♠ 3 / ♥ 2	

3♦は♦5枚以上で6-9点、Nは3♠には少しもったいないのでダブルがよいでしょう。3♥が来たら3♠をビッドするつもりです。3♠オーバーコールでも構いませんが今回は3♠で終わりそうです。Eは♦10枚フィットで相手がまだメジャーフィットを見つけていないので4♦でバービッドします。5♦でサクリフェイスするにはルーザーが多く言い過ぎでしょう。4♦を聞いてWが6枚♦や短いスーツあれば5♦に乘せるかもしれません。

19

♠ 10 9 8			
♥ J 10 3 2			
♦ J 3 2			
♣ A 7 4			
♠ Q J 6 5 4		♠ A 7 2	
♥ A K 8		♥ 7 5 4	
♦ K 10 4		♦ A 8 5	
♣ 10 2		♣ K 9 6 3	
	W	E	S
	N		
	P	1NT	P
	P	3♠	P
3NT ///			
3NT	by E	OL : ♣ 5	
3♠/4♠	by W	OL : ♥ J	

3枚サポートのインビテーションは1NT経由から。3♥を聞いてWはまあまあの13点、ゲームに乗るついでに3NTでゲームチョイスの提案を行うのがよいでしょう。通常5332のハンドです。Eは3334で3NTを受け入れるのがよさそうです。3枚の方のトランプでラフできるものはありません。9勝で達成できる3NTの方がよさそうです。3NTはメイク、4♠はダウンします。

20

♠ A Q 5 2			
♥ 10 8 7 5 2			
♦ K			
♣ 6 3 2			
♠ K 9 3		♠ 10 7 6 4	
♥ A J 3		♥ 9 4	
♦ J 8 4 2		♦ A 9 7 5	
♣ J 9 7		♣ K 10 5	
	W	E	S
	N		
	P	P	1♦
	P	1♥	1NT ///
1NT	by S	OL : ♠ 3	

Sは14点あり、Nがインビテーションハンドの場合にゲームに行く気があれば1NTをつなぎます。パストハンド相手に1♥をパスする選択もありますが、相手が♠で入ってきても面倒なので今回は1NTがよいでしょう。1NTに♠リードは♠Jに振り込みですが、♥を取るための♠エントリーを飛ばすことができます。♠J勝ち、♥K→♥A、♠K→Aとします。後はハンドのマイナースーツで勝負する形となります。

21

♠ 3	♠ A J 9 6
♥ 8 6 5	♥ A K 7
♦ 6 5	♦ A K Q 9 7 3
♣ A J 10 6 5 4 2	♣ —
	♠ Q 10 4 2
	♥ 9 4
	♦ 10 8 4 2
	♣ 9 8 3
	♠ K 8 7 5
	♥ Q J 10 3 2
	♦ J
	♣ K Q 7

W	N	E	S
	2 ♣	P	2 ♦
4 ♣	4 ♦	5 ♣	6 NT

6 NT by S O L : ♣ A
 6 ♥ / 7 ♥ by S O L : ♣ A
 6 ♦ / 7 ♦ by N O L : ♣ 3

7 ♥ / 7 ♦ がほぼメイク、Wの妨害が入ると到達は困難です。Wは良い7枚があり、バル関係もよく相手はスートの発表もできていない状態なので3 ♣ でなく4 ♣ をビッドします。NSは自分達だけバルで点数的にスラムができそうなので5 ♣ ダブルよりもスラムビッドがよいでしょう。6 NTはメイクで1440点、5 ♣ Xではそれ以上取れないでしょう。

22

♠ A 6 5	♠ 10 8 7 4
♥ Q	♥ 6 3 2
♦ A 10 7 3	♦ Q 9 5
♣ Q 10 7 6 5	♣ K 8 3
	♠ 3
	♥ A K J 10 8 7 5 4
	♦ 4 2
	♣ A 2
	♠ K Q J 9 2
	♥ 9
	♦ K J 8 6
	♣ J 9 4

W	N	E	S
		1 ♥	1 ♠
2 ♣	3 ♠	4 ♥	4 ♠
X	P	5 ♥ ///	

5 ♥ by E O L : ♠ K

Eは4 ♥ オープンには強すぎ、2 ♣ オープンには点数が不足です。このようなハンドを4 ♣ でオープンするナムヤッツというコンベンションがありますが、使ってなければ1 ♥ オープンになります。3 ♠ は4枚保証のPREビッド、競り合いでのジャンプレイズはPREが一般的です。Sは4 ♠ でサクリフェイスを狙います。Sのハンドから見て相手の4 ♥ は濃厚で4 ♠ Xは3ダウンまでに収まれば成功します。Eはトリックが多く5 ♥ をビッドします。♥でのプレイは♠ Kリードを上がり♥を7個取ります。その後♣ A、♣とプレイする予定で♣ Q 10でのガスが当たれば6メイクです。♥を先に取るのは相手に多くのディスカードをさせることにより♣を捨ててガスがなくなることを期待しています。

23

♠ J 10 9 2	♠ A K Q 7 5
♥ K	♥ A 10 5 3
♦ J 10 9 5 2	♦ —
♣ Q 8 7	♣ J 10 9 4
	♠ 3
	♥ Q 8 7 6 4
	♦ A K Q 8 6 3
	♣ K
	♠ 8 6 4
	♥ J 9 2
	♦ 7 4
	♣ A 6 5 3 2

W	N	E	S
			P
P	1 ♠	2 ♠	P
2 NT	3 ♣	3 ♦	3 ♠
4 ♦ ///			

4 ♦ / 5 ♦ by E O L : ♠ 4
 4 ♠ / 4 ♠ X by N O L : ♦ A

1 ♠ に♥ 5 ♦ 6 はマイケルズからでいいでしょう。メジャー6枚マイナー5枚の場合にはメジャーの6-2や6-1を見つけるためにメジャーのオーバーコールから入る場合も多いです。

EWは4 ♦ までメイク、5 ♦ をビッドするにはサイドのルーザーが気になります。4 ♠ は3-2なら有望ですが、今回は4-1で苦戦します。

24

♠ 10 9 7 6	♠ K 8 5 4
♥ A 7	♥ 10 5 2
♦ 7 6 4 3 2	♦ K 9 8
♣ Q 4	♣ 8 5 2
	♠ 2
	♥ K J 8 6 4 3
	♦ A J
	♣ J 9 7 6
	♠ A Q J 3
	♥ Q 9
	♦ Q 10 5
	♣ A K 10 3

W	N	E	S
P	P	2 ♥	X
3 ♥	3 ♠	P	4 ♠ ///

3 ♠ / 4 ♠ by N O L : ♥ 8

Eは10点ありますが、パートナーがパスしていてゲームの可能性が低いので、妨害と♥ 6枚を示す2 ♥ もいいでしょう。2 ♥ -X-3 ♥ は♥ 3枚のことが多いビッドですが、サイドに特になく、♥ A 7を言いたいと考えてのビッドです。4 ♠ は上がりすぎで1~2ダウンです。Nは3 ♥ にパスでもよかったです。パスならばSがもう一度ダブルし、それに3 ♠ をビッドして終わる展開になりそうです。



2010年より13年間にわたってJCBLの会長を務められました、細田博之前会長を偲んで細田記念杯を催致します。

細田記念杯は全国のブリッジセンター／クラブで同一のハンドをプレイしスコアを集計する同時大会です。



解説者 略歴

寺本直志氏

渋谷ブリッジセンター代表

JCBL理事を長年務め、競技会事業やユースの普及・強化に活躍。

プレイヤーとしては1992年のユース代表以降、数々の日本代表として国際大会でプレイ。2004年には世界チームオリンピックのオープン部門でベスト8。2011年世界トランスナショナルオープンチームベスト8。2016年にはワールドブリッジゲームのミクスト部門でベスト16。アジア競技大会2018&2023代表。APBF選手権オープンチーム、オープンペア各複数回優勝。代表チームのNPCなども数多く務めた。国内でのナショナルタイトル多数。

第2回大会

2025年6月25日(水) 午後

＝ハンドの解説について＝

シンプルな2／1GFのシステムで解説

- ・ウィーク 2 $\heartsuit$, 2 $\heartsuit$, 2 $\spadesuit$
- ・1NT : 15-17HCP
- ・インバーテッドマイナーレイズ
- ・1M-3M : 4枚保証のリミットレイズ
- ・ニューマイナーフォーシング
- ・RKCB (14/30)
- ・相手の1NTにはカペレッティ
- ・サポートダブル、レスポンスダブル
- ・マイケルズキュービッド
- ・スタンダードシグナル
- ・NT : フォースベスト
- Suit : サード/ロウ

略語

- ・M メジャー
- ・m マイナー
- ・PRE プリエンプト
- ・T/O テイクアウト
- ・WK2 ウィーク 2

公益社団法人 日本コントラクトブリッジ連盟

〒160-0004 東京都新宿区四谷 1 丁目13番地

虎ノ門実業会館四谷ビル

電話 : 03(3357)3741

FAX : 03(3357)7444

E-mail : info@jcbl.or.jp

公式ウェブサイト : www.jcbl.or.jp



細田記念杯特設ページ

<https://www.jcbl.or.jp/home/conference/news/2025/hosoda202504/tabid/1795/Default.asp>